

1 安全に使用するために

はじめに

2 ゲーム紹介

3 操作方法

4 1Pと2Pの切り替え

5 ゲームの始めかた

6 ゲームの終わりかた

7 VCで使える機能

ゲームの遊びかた

8 画面の見かた

9 ゲームの進めかた


困ったときは

10 お問い合わせ先

ごあいさつ

このたびは『ディグダグ』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

 安全に使用するために

本ソフトをご使用になる前に、HOMEメニューの  を選び、「安全に使用するために」の内容をご確認ください。ここでは、あなたの健康と安全のための大切な内容が書かれています。

また、本体の取扱説明書もあわせてお読みください。

本ソフトは、原作のゲーム内容をニンテンドー3DS上で再現したものであり、動作・表現などに原作とは若干の違いがあります。あらかじめご了承ください。

警 告

任天堂のゲームやソフトの複製は違法であり、国内および外国の著作権法によって厳重に禁じられています。違反は罰せられますのでご注意ください。なお、この警告は、私的使用を目的とする著作権法上の権利を妨げるものではありません。また、この取扱説明書も国内および外国の著作権法で保護されています。

WARNING

Copying of any Nintendo software or manual is illegal and is strictly prohibited by copyright laws of Japan and any other countries as well as international laws. Please note that violators will be prosecuted. This warning does not interfere with your rights for personal use under copyright laws.

FOR SALE IN JAPAN ONLY.
COMMERCIAL USE,
UNAUTHORIZED COPY AND
RENTAL PROHIBITED.

本品は日本国内だけの販売とし、また商業目的の使用や無断複製および賃貸は禁止されています。

© 1982 1985 NAMCO BANDAI
Games Inc.

ファミコン・ファミリーコンピュータ・ニ
ンテンドー3DSのロゴ・ニンテンドー
3DSは任天堂の商標です。

CTR-N-TA9J-JPN

2 ゲーム紹介

『ディグダグ』は、地中を掘り進み、モリや岩を使ってモンスターを倒すアクションゲームです。



3 操作方法

ゲーム中の操作方法

移動	+
モリを撃つ	Ⓐ/Ⓑ
モンスターを ふくらます	Ⓐ/Ⓑ連打（モリ がモンスターに刺 さっている間）
PAUSE（一時 中断）	START（1Pの み）

タイトル画面の操作方法

ゲームを始め る	START（1Pの み）
項目の選択	SELECT（1Pの み）

＋と○、Ⓑと×、SELECT とYは同じ
操作ができます。

Ⓛ+Ⓡを同時に押しながらⓎを押すと、1台の3DS本体で1Pと2Pを切り替えることができます。

「2 PLAYERS」では、キャラクターが交代するたびに1Pと2Pの切り替えを行ってください。

※1Pと2Pを同時に操作することはできません。

※「1 PLAYER」では、2Pに切り替えると操作できません。1Pに切り替えてください。


タイトル画面

「1 PLAYER」か「2 PLAYERS」を選び、
 を押すとゲームが始まります。



※「2 PLAYERS」を選んだ場合は、プレイヤーを切り替えて操作します。詳しくは、(→4)をご覧ください。


6 ゲームの終わりかた


プレイ中に  を押すと、ゲームが中断され、下画面にHOMEメニューが表示されます。「おわる」をタッチすると、ゲームの進行状況をセーブ（保存）して終了します。これをVC中断機能といいます。詳しくは、「VCで使える機能」のページをご覧ください。

7 VCで使える機能

VC（バーチャルコンソール）のソフトでのみ、使える機能があります。

VC中断機能

でゲームを中断し、ゲームの状況を保存する機能です。

ゲーム中に  を押すと、下画面にHOMEメニューが表示されます。その際、ゲームは中断され、そのときのゲームの状況が自動的に保存されます。

この機能を使うと、ゲームの途中で他のソフトを立ち上げたり、本体の電源をOFFにしても、次回ゲームを起動すると、中断されたところから再開できます。

※再開すると、保存されていたゲームの状況は消えます。

VCメニュー

ゲーム中に下画面をタッチすると表示されるメニューです。VCメニューが表示されている間は、ゲームが一時中断されます。「まるごとバックアップ機能」を有効にするか無効にするかでメニュー内容が変わります。



※「まるごとバックアップ機能」について詳しくは以下をご覧ください。

まるごとバックアップ機能

ゲームの内容を、好きなタイミングでバックアップ（コピーして保存しておくこと）できる機能です。

バックアップしたデータは上書きされるまで消えることはありません。

バックアップしたデータをよみこむと、何度でも同じところからゲームを再開することができます。

まるごとバックアップ機能の有効無効を切り替える

初回起動時は有効になっています。

VCメニュー表示中に R + START + X を同時に押すと、機能の有効、無効を切り替えることができます。

まるごとバックアップ機能が有効の時



ゲームを再開	ゲームを再開します。
まるごと保存	ゲーム状況をバックアップします。
リセット	タイトル画面に戻ります。
まるごと復元	まるごと保存でバックアップしたデータをよみこみます。 ※データがある場合のみ表示されます。

- ゲームの内容をバックアップする
バックアップしたいところで下画面をタッチし、「まるごと保存」をタッチします。コピーする際のゲーム状況が上画面に表示されていますので、バックアップする場合は「はい」を選んでください。
- バックアップしたデータをよみこむ
バックアップした状況からゲームを再開する場合は、「まるごと復元」をタッチします。

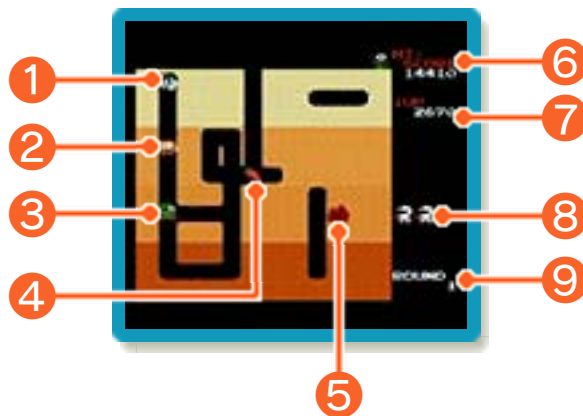
※まるごとバックアップ機能でコピーできるデータは1つです。すでにデータがある場合は、上書きされますのでご注意ください。

まるごとバックアップ機能が無効の時



ゲームを再開したいときは「ゲームを再開」をタッチ、タイトル画面に戻りたいときは「リセット」をタッチしてください。
※まるごとバックアップ機能で、すでにバックアップしたデータは、無効にしても保存されています。

8 画面の見かた



① ディグダグ

② プーカ（モンスター）

③ ファイガー（モンスター）

横からモリで倒すと、倍の得点を獲得します。

④ ベジタブルターゲット

岩を2つ落とすとスタート地点に現れ、取ると得点を獲得します。獲得できる得点は、先のラウンドに進むことで増えていきます。

⑤ 岩

⑥ HI-SCORE

今までに獲得した最高得点です。

⑦ 得点

モンスターを倒すか、ベジタブルターゲットを取ると増えます。「1UP」は1Pの、「2UP」は2Pの得点です。

⑧ ディグダグの残り数

ミス（→9）をすると1つ減り、一定の得点を獲得すると1つ増えます。初回は10,000点獲得すると増え、2回目以降は40,000点獲得するたびに増えます。

⑨ 現在のラウンド数

ラウンドが進むと画面右上の花が増えたり、成長したりします。

9 ゲームの進めかた

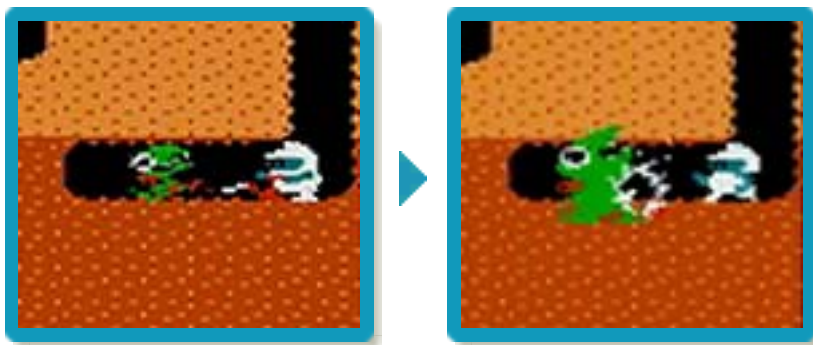
ディグダグを操作して地中を掘り進み、モリや岩を使ってモンスターを倒します。すべてのモンスターを倒すか、モンスターが逃げ出して画面からいなくなると、ラウンドクリアです。

モンスターの倒しかた

地中の深い場所でモンスターを倒すと、より高い得点を獲得できます。

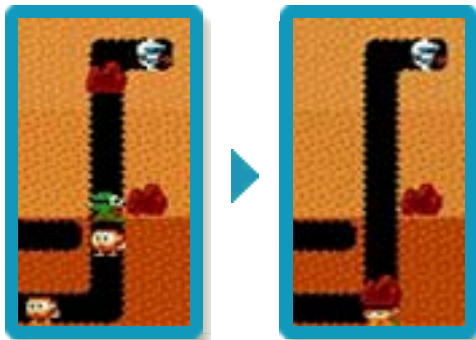
モリを使う

モリを撃ってモンスターに刺さったら、モンスターをふくらませます。そのままふくらませ続けると、パンクさせて倒すことができます。



岩を使う

岩の下を掘り進むと、一定時間後に岩が落ちます。モンスターを岩でつぶすと倒すことができ、1,000点獲得します。まとめて倒すと、高得点を獲得できます。



目変化について

モンスターは「目変化」を行うことがあります。目変化をしている間、モンスターは移動スピードが遅くなりますが、掘られていない地中も移動できるようになります。目変化しているモンスターに触れてもミスになりません。



ミスとゲームオーバー

モンスターや、モンスターが吐く炎に触れたり、岩につぶされたりするとミスとなり、残り数が1つ減ります。残り数が0のときにミスをするるとゲームオーバーとなり、タイトル画面に戻ります。



『ディグダグ』
に関するお問い合わせ先

株式会社バンダイナムコゲームス

.....

ニンテンドー3DSのサービス全般、および各ソフトに関するお問い合わせ先につきましては、ニンテンドーeショップの「設定・その他」の「お問い合わせについて」をご覧ください。

※ゲームの攻略情報についてはお答えしていません。